

SIC通信講座

在宅支援薬剤師養成講座

開講

2013年4月下旬
スタート!!

薬局から
居宅へ。

一歩先の医療を見つめる在宅支援薬剤師へのステップアップ。



急激に進む高齢化。高齢者が多いということは、亡くなる方も多くなる事を意味しています。高齢多死社会。それが今の、そしてこれからの日本です。平成23年6月2日現在。我が国の世帯総数(岩手、宮城、福島県を除く)は、4668万4千世帯。65歳以上の人がある世帯は1942万2千世帯で全世帯の41.6%。そのうち、581万7千世帯が夫婦のみ。単独世帯が469万7千世帯。さらに親と未婚の子供のみの世帯は、374万3千世帯。病院では死ねない時代、独居老人、高齢者だけの家族の増加。高齢者が明るく元気な生活を送れるように、地域の中で、健康を守り支えなければならない時代の到来です。処方せんを待っている薬剤師から、患者の居宅へ出かけていく薬剤師へ!これからは、地域全体を一つの病院と捉え、街の道路が病院の廊下。薬局がサテライトファーマシー。しかし居宅は病室であるとともに生活の場でもあります。今まで処方せん調剤だけ行っていった薬剤師にとって、在宅に踏み出すには不安がいっぱい、そんな薬剤師のための講座です。

テーマの企画・運営はSIC。テキスト執筆：堀美智子、在宅資料提供：渡辺陸子、唐澤淳子。
処方解析：今泉真知子など、理論と実践の両側面からサポートします。

読む(テキスト)

見る(動画)

考える(テスト)

の三段学習方式!!

内容が分かりやすく、深く理解できます。

学習形態

- ① 読む
テキストによる学習
• 隔月偶数月に先のテキストを送付
- ② 見る
動画による学習
• テキストでは学びにくい情報は動画配信
- ③ 考える
問題に挑戦
• 問題はメール配信によって学習効果の確認

受講期間 2013年4月～2014年3月(一年間)

テキスト

- 第1回 「食べる」を取り巻く問題
配本：2013年4月
- 第2回 「睡眠」を取り巻く問題
配本：2013年6月
- 第3回 「排泄」を取り巻く問題
配本：2013年8月
- 第4回 「痛み」を取り巻く問題
配本：2013年10月
- 第5回 「動く」と取り巻く問題
配本：2013年12月
- 第6回 バイタルサイン
配本：2014年2月

対象 薬剤師 定員 2,000人 受講料 18,000円
(テキスト送料込)

申込開始 2012年12月10日 申込締切 2013年4月5日

執筆者紹介

堀 美智子 (ほり みちこ)
薬剤師。医薬情報研究所(株)エス・アイ・シー取締役/医薬情報部門責任者。一般社団法人 日本薬業研修センター 医薬研究所所長。名城大学薬学部卒。同大薬学部医薬情報室、帝京大学薬学部医薬情報室勤務を経て、1998～2002年日本薬剤師会常務理事。1998年より現職。主な著書には、「OTC薬ガイドブック」、「ハイリスク薬説明支援ガイドブック」(じほう)などがある。

